

2026年 4月23日 (木) 第2824回 やまめ放流例会 会場：宮地交流宿泊所こぶし

能都ロータリークラブ 運営方針

## 「百聞不如一見」

よいことのために  
手を取りあおう

RI会長テーマ〔フランチェスコ・アレッツォ会長〕  
「よいことのために 手を取りあおう」  
第2610地区テーマ〔小山英一ガバナー〕  
「みんなで参加しよう みんなで行動しよう」

### 【環境月間】

司会 船田S・A・A

- 開会点鐘 12:30
- 再開の握手 (感染防止のため割愛)
- ローターソング 「奉仕の理想」
- 食事と交歓

#### ■ 委員会報告

出席報告 本藤委員  
ホームクラブ 26/37名中 70.27%  
メイク補正後 100%  
ニコニコBOX 本藤委員  
3件 3,000円

## やまめの放流 環境保全委員会

地域の自然環境を守る事業として、今年で43年目を迎えます。高田貞夫委員長らは早朝に加賀市にある県内水面総合センターへ出向き、稚魚6,000匹を受け取ってきました。例会を終了した後、会員が手分けして町内の山田川、矢波川、梶川、神野川の4河川に放流しました。

会員26名に加え、能登高校生物資源コース3年生21名も参加しました。山田川では、生徒たちがバケツをゆっくり傾けながら丁寧に稚魚を放つ姿が見られ、自然への理解を深める良い機会となりました。

放流に先立ち、高田清保会長から「これからも活動を続けてい

きたい。

能登高生には能登の魅力を発信してほしい」と挨拶があり、参加者全員で地域の自然を守る意識を共有しました。



事業の意義を明らかにする。高田貞夫委員長



#### ロータリー知識クイズ45

Q40. 規定審議会は3年毎に開かれている。

(○か×か)

【答えは次回の週報に掲載】

# 会長の時間 高田清保 会長

みなさんは川魚は好きでしょうか。代表的な川魚といえばアユを思い浮かべますが、今回私たちが放流するヤマメは、スーパーで見かけることも少なく、私自身も食べた記憶がありません。天然のヤマメは溪流に生息しており、普段その姿を見る機会はほとんどありません。楕円形の「パーマーク」と呼ばれる模様が特徴で、溪流の女王と呼ばれています。ちなみに溪流の王様はイワナで、上流にはイワナ、下流域にはヤマメが生息し、住み分けをしています。

どちらも天然物を目にする機会は少ないものの、養殖技術の発達により養殖物は食べることができます。私は以前、手取川上流の飲食店でイワナの塩焼きと山菜の天ぷらの定食を食べ、その美味しさに驚きました。こんなに美味しいものがあるのかと感動したことを覚えています。

各地には、その土地に行かなければ味わえない美味しいものが数多くあります。旅行の楽しみの一つでもあります。高校生の皆さんにも、能登ならではの、能登に来ないと味わえない美味しいものを発見したり、新しく創り出したりしてもらえると嬉しく思います。

## 幹事報告 池岸雅弘 幹事

5月14日の地元小学生とのイチゴ狩り体験について、出欠確認の文書を本日と次週の例会で回覧する。8月16日から約1週間、ポーランド2031地区からの短期交換留学生26名(男子10名・女子16名)をホームステイで受け入れる案内が届いている。2027年夏に当地区からポーランドおよびヨーロッパへ1か月間の交換留学生を派遣する際の優先枠につながるもの。

日本財団HEROs(ヒーローズ)のメンバー5名が4月17日に能都RCを来訪されました。高田会長、鍛冶武司会長エレクトをはじめ、会員5名が対応し、今後の能登地域の復興と支援の在り方について意見交換を行いました。HEROsはアスリートによる社会貢献活動を推進する日本財団のプロジェクトです。



### 5月のプログラム

- 7日 クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー (CLLS) 報告
- 14日 イチゴ狩り例会
- 21日 クラブアッセンブリー④  
次年度委員会構成発表
- 28日 クラブフォーラム⑤  
外部卓話

ロータリー知識クイズ45 Q39の回答

正解は× 20名必要

週報作成：能都ロータリークラブ (2025-2026年度)

会長 高田清保 幹事：池岸雅弘 公共イメージ委員長：五田秀綱

〈設立〉 1967年6月3日 〈認証〉 1967年6月23日  
〈例会日〉 毎週木曜日 午後12時30分 点鐘  
〈例会場〉 能登町商工会館2階  
〈事務局〉 〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町字宇出津ヲ字1-12  
TEL 0768-62-0777 FAX 0768-62-3435

